

平成 24 年度第 12 回政策会議 結果概要

- 1 開催日時：平成 24 年 12 月 27 日（木）9:00～9:15
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：以下のとおり

議題 1. 「県民の声を受けて」 12 月 3 日公表分の概要について

【山口戦略企画部長】（資料 1 に基づき説明）

声の件数は 144 件、対応件数は 154 件となっている。

職員の勤務、応対等に関する苦情では、県民の声がきちんと担当課に伝わっているのかという意見が寄せられている。県民の声については、政策会議での情報共有をはじめそれぞれの担当課で認識していると回答させていただいている。また、職員のマナーに関するもの、職員の服装に関する苦情が寄せられている。

職員の応対に対するお礼として、退庁時のあわただしい時間帯にもかかわらず笑顔で対応していただいたという意見、県の取組に対する激励・賛同として、「全国ボランティアフェスティバルみえ」は素晴らしい大会で、「おもてなし」と「おかげさま」の心を感じましたという意見をいただいた。

たくさんの県民の声が寄せられているので、各部局においては、しっかりと受け止めてほしい。

（質疑なし）

議題 2. その他

【小林南部地域活性化局長】

東紀州を舞台とした映画「千年の愉楽」が 1 月 6 日（三重県総合文化センター）と 2 月 9 日（尾鷲市民文化会館）に先行上映される。

東紀州のフィルムコミッションの成果でもあり、若松孝二監督の最後の作品。キャストのトークイベントもあるので、是非足を運んでいただきたい。

【鈴木知事】

今年を振り返ると、いい話題も残念な話題もあった。

特に、明日公表する港湾改修工事に伴い実施した庁内調査では、情報公開時における処理に問題があったり、事務的なミスもあった。税金の執行が不適切な例が散見された。

人間なので完璧ではないとはいうものの、職員の方には、税金をもって業務を執行しているという緊張感を持って業務に臨んで欲しい。

県庁の利益ではなく、県民の利益についてもう一度考えてやって欲しい。

一方で、職員の負担軽減の観点も必要であり、仕事のそもそもの目的が何かをよく考え、各部長においてはムダな仕事、念のための仕事が生じないようによくマネジメントして欲しい。

感謝と笑顔を忘れないように、来年もまた元気一杯で頑張ってください。